



TOKYO  
SHIMBASHI  
ROTARY CLUB  
JAPAN  
2017/2018



国際ロータリー2750地区  
東京新橋ロータリークラブ  
A City Alive with Green and Water  
街に緑と水を

## WEEKLY REPORT



年次標語「みんなで楽しもう 充実したクラブライフ」

### 本日の例会

クヤダンスカレッジダンス講師

嘉門 雅江 様

演題:「社交ダンスについて」

～前回の例会～

地区ロータリー財団委員会

委員長 高橋 茂樹 氏

「ロータリー財団の知識を深めよう」



今年度は財団のことを少しでもご理解頂きたいという思いから上記テーマで卓話をしています。資金の流れが違うだけの同団体です。新橋の小西さんとは以前ガバナー補佐を共に務めていました。昔は補助金の申請の仕方などについての話などをしていましたが、今年は切り口を変えて財団の創設者アーチ・C(クーパー)・クランフがどんな人でどういう思いで財団を創ったのかを知って頂く事で財団に関心と愛着を持って頂こうと思ってお話をしています。

1868年6月6日ペンシベニアで貧しく生まれ12才で週給3ドルでの仕事をしていたところクリーブランドのキューヤホガ製作所の社長に認められ日給1ドルで雑用係を始めます。昼は仕事をしながら夜学に通い才能を開花させ29才で同社の社長となり米国中西部の大手企業にまで成長させます。その後クリーブランド RC の設立メンバーからクラブの会長を経て1914年(45歳)国際ロータリークラブ連合会の理事に就任(今のRI会長)2年後国際ロータリーの会長になります。彼は財団の創始者(父)として有名ですが、実は他にも標準ロータリークラブ定款、細則の起草、地区分割と言う概念の導入と同時にガバナーという役職の創設、地区ごとの年次大会なども生み出しました。現在私たちは2750地区に属し猿渡ガバナーの下、活動していますがその基礎を創ったのがアーチ・クランフなのです。

第1次世界大戦のまっただ中、1917年アトランタで将来を見据え基金の重要性を訴えたスピーチを

きっかけにカンザスシティRCの会長への記念品の残金 26 \$ 50 ¢ からスタートしたアーチ・クランフ基金は第2次世界大戦中の反対派にも屈せず頑張り続けてきました。クランフは寝ても覚めてもロータリアンと言われながらも財団というものは今後欠かせない存在になるとの確信を持って携わってきました。「我々はこの財団を今日明日の時点ではなく何年、何世代の尺度で見つめるべきです。何故ならロータリーは幾世紀にもわたる運動だからです」という彼の残した言葉に象徴されるよう我々財団に関わる者は彼の意思を非常に大切にしています。ロータリアンの皆様も彼の意思を尊重しこれからもご支援ください。1947年のロータリー創始者ポール・ハリスの死去による寄付に対し1951年のアーチ・クランフの死去による寄付がその2倍だったのはこの時点で既にロータリアンは財団の重要性と彼の存在意義を深く理解していた証と言えます。ロータリーは財団設立によって奉仕をするという新たな一步を踏み出すとともに色々な可能性を実現できる手段を手に入れたと言う事ができるのです。

RLIでよく聞く話が3つあります。もし財団がなかったら、①ロータリーの奉仕活動はこれほど広がっていなかっただろう。②国際的組織になっていなかっただろう。③ポリオはまだ世界中で蔓延していたであろう。そしてロータリーはなくなっていたかもしれない…。ロータリー財団のテーマは「Doing good in the world」の1つしかありません。これもアーチ・クランフのアトランタでのスピーチの1節です。ロータリーの究極の目標は「世界平和」です。世界中の誰もが安心して暮らせるような世界を創るため、皆さんと共に財団がその一助となるようご支援下さい。ロータリーの友11月号冒頭のライズリー会長の「私たちの奉仕の成果である財団」は必読です。財団管理委員会には必ず4名の元RI会長が入ります。今年は山田氏の代わりに北氏が日本代表です。ロータリー財団への寄付は世界中のロータリーの事業に間接的に関っており、寄付とは大変重要な奉仕活動の1つだと言えるのです。



## 第 1510 回例会報告

## ふれあいの場

### ■ 11月14日例会プログラム

1. 点鐘
2. ローターソング「我等の生業」  
本日の歌「鉄道唱歌～東海道編～36番」
3. 会長報告
4. 卓話
5. 点鐘

### ■ 出席報告

11月14日 出席者 34名 ビジター1名 出席率 52%  
11月7日 出席者 37名 メーキャップ 10名 計 47名  
会員数 68名 出席対象者 64名 修正出席率 73%

### ■ ビジター(敬称略)

児島 幸長(東京銀座)

### ニコニコボックス

.....

村木 茂 高橋ロータリー財団委員長

本日宜しく願い申し上げます。

木村 奈美枝 先日的一声会は第111回目でした。

そして偶然にも11月11日の開催、

そしてなんと、私のスコアが111!!

オプション賞、いただきました。

ありがとうございました。

### 本日の歌 「鉄道唱歌～東海道編～37番」

やまはうしろに立ち去りて  
まえきたは琵琶の海  
ほとりに浴ひし米原は  
ほくりくどき ぶんぎせん  
北陸道の分岐線

### ○会長報告

- ・ 3月1日に、日台ロータリー親善会議が開催されます。地区の連携を図るのが目的です。
- ・ 来年6月に開催される国際大会における2750地区の目標参加人数は300名です。是非ご参加頂ければ嬉しく思います。
- ・ 本日、「植樹」の願いを配布致しました。新橋RCとしてはカンボジアでの植樹が可能かどうか確認しています。それとは別に、本年7月～来年4月22日までにご自宅・別荘等で植樹をされた方はご申告をお願いします。
- ・ 最近の状況についてお話しすると、東アジアでは北朝鮮の問題、中東ではサウジアラビア皇太子による跡目相続の問題が地政学リスクとして存在しています。今度卓話に地政学リスクに詳しい方をお招きしたいと思っています。

### ○委員会報告

#### ・社会奉仕委員会より - 丸山委員長

平成29年度「小・中学生の環境に関する自主研究」の表彰式が11月10日に行われ、松井会長エレクトと私の二名で参加して参りました。小・中学生が作成したとは思えない程の素晴らしい作品が多数ありました。来年3月2～4日の3日間にて、第一ホテル東京さんに展示スペースをお借りし、当該作品の展示を行います。展示日当日に誘導等のご協力をメンバーにお願いしたいと思っております。

#### ・親睦委員会より - 田中委員

来週11月21日(火)に、グルメ会を開催します。改めてご案内を皆様にFAX差し上げますので、ご確認の上、ご参加下さい。

### ○幹事報告

- ・「東京渋谷RCより、12/2(土)ポリオ撲滅ファンドレイジング講座のご案内がございます。
- ・次週11/21(火)の例会は、休会です。次回例会は11/28(火)となりますので、お間違えの無いよう宜しくお願い致します。」

### 次回例会の予定

次週12月5日(火)は、「年次総会」です。



## 東京新橋ロータリークラブ

事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館3F

TEL 03-3502-7801 / FAX 03-3502-7802

E-mail: info@shimbashi-rc.jp URL: http://www.shimbashi-rc.jp/

会長 村木 茂 幹事 高橋秀一郎

会報委員会 委員長 伊賀大祐 副委員長 中井隆三 委員 上田啓子 関 隆利 由井伯秀 村上義弘